

試行錯誤の末につくり上げた高品質山ぶどうワイン 地域資源を生かした観光振興

ひるぜんワイン株式会社

<事業者の概要>

- ・所在地 : 岡山県真庭市
- ・代表者 : 代表取締役社長 植木 啓司
- ・取組内容 : 自社で栽培した「山ぶどう」を使用したワイン及び加工品の開発、製造、販売
- ・売上高 : 1億1,000万円 (H25)
- ・雇用者数 : 正社員12名 (H26)
- ・URL : <http://www.hiruzenwine.com>



ひるぜんワイナリー

【取り組むに至った経緯】

- 昭和56年から旧川上村(現真庭市)の村おこしとして、地域に自生していた「山ぶどう」を活用した商品の開発に取り組む。
- 自社商品の販売が軌道に乗り、平成22年に直販ショップを併設するワイナリーを新設した。

【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 個体差が大きい野生の山ぶどうの安定生産
→事業開始から10年間で1,000本の木から生育データを取り、その中で成績の良い3本を選抜・育種して生産性の向上を図った。
- 所得向上のため、山ぶどうワイン単一の商品展開からの脱却
→真庭市産にこだわった商品展開と高品質ワインの完成により経営改善を図った。

【取組の効果】

- 自社栽培面積
1ha (S56) → 2ha (H25)
- 契約栽培面積
0ha (S56) → 約5ha (H25)
- 従業員 4名 (H6) → 12名 (H26)
- 売上高
2,200万円 (H6) → 1億1,000万円 (H25)
- 直販ショップはオープン時の目標来店者数である年間2万人を初年度から大きく上回り、H25年度は年間6万人を突破

【今後の展望】

- 新たにワイン専用品種の生産を開始し、ワインの商品ラインナップを増やす。
- 地域の異業者と連携して「蒜山」(ひるぜん)の魅力さをさらに多くの人にPRしていく。

ひるぜんワイン(有)

山ぶどうワインを広めることで地域に貢献したい!

野生の山ぶどうから、
ワイン用に適する木を
10年かけて選抜・栽培

数々のワインコンクール
で受賞する技術力

土産物としてだけでなく、高品質ワイン
として全国へ

<生産部門>

・加工用

加工用

<醸造、
加工部門>

・ワイン

・ジュース

等

商品

<販売部門>

・直販ショップ

・飲食スペース

・ワイナリー見学

・インターネット

販売

・酒飯店

・宿泊施設

等

原料供給

地域の
「山ぶどう」生産者



ワイン等の商品



栽培している「山ぶどう」